

北海道教育大学 学科成果展 Educationarium2026-共創- ステージプログラム(シンポジウム) 「高校生と大学生、社会人の探究活動ショーケース」

2026年

会場

チ・カ・ホ-札幌駅前通地下広場-
北3条交差点広場(西)
(札幌市中央区北3条西4丁目)

定員数

40名

3/25(水) 10:30~12:15

申込方法

申込不要です
直接会場にお越しください

第1部

探究活動プレゼンテーション

・北海道岩見沢緑陵高校
・北海道上ノ国高校
・北海道教育大学岩見沢校
・北海道教育大学函館校
・一般社団法人itonoco
・合同会社RaShiSa

第2部

ディスカッション

「日常に潜む探究は何か？」

高校・大学・社会で広がる「探究活動」

本企画では、高校生・大学生・社会人が世代を
越えて集まり、それぞれの探究の実践を共有します。

探究はどこから始まるのか？

どんな経験が、その後の学びや活動につながるのか？

日常に潜む「問い」の種を見つめながら、
参加者全員で「探究とは何か」を考えます。

第1部

探究活動プレゼンテーション

10:30~ 高校生・大学生・社会人による「探究」プレゼンテーション

北海道上ノ国高校生徒会執行部 『「上高祭への挑戦」を振り返る！』

※北海道地学協働アワード2025『生徒の声部門:北海道教育大学賞』受賞チーム

北海道緑陵高校1年生チーム

「SNSを活用した商店街活性化の取り組み ~#いわみざわハント計画~」

北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻3年 高野美憂

「大学生が100年続く文化をつなぐ

~クラウドファンディング支援者数200人達成までの道のり~」

北海道教育大学函館校 地域協働専攻(国際協働グループ)3年 高階由香理

「中高生の探究支援と自身の学び」

一般社団法人itonoco 大室果瑚「地域の中で見つける探究の出発点」*映像

合同会社RaShiSa CCO(最高クリエイティブ責任者)/フードクリエイター 竹田真唯

「おいしいの奥にある時間-ただ単純に食べることから始まった私の探究-」

合同会社RaShiSa 代表/CEO 名達諒「探究で見つけるあなたらしさ」



Hokkaido Iwamizawa Ryokuryo
High School



国立大学法人
北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION



第2部

ディスカッション「日常に潜む探究は何か？」

11:40~ 高校生・大学生・社会人によるプレゼンテーション

登壇者と参加者が対話形式で議論し、「探究に夢中になったきっかけ」、「問いに出会った瞬間」、
「継続するための環境や支援」などを共有します



司会:
杉本 任士 教授
北海道教育大学
大学院教育学研究科
(教職大学院)



コメンテーター:
渡邊 信隆 講師
北海道教育大学
函館校



コメンテーター:
金子 嘉宏 教授
東京学芸大学
教育インキュベーション
推進機構